

# 定住支援員 (移住定住コンシェルジュ)

## 活動開始!

自治定住課定住推進係 ☎0824 - 73 - 1257

市はこの度、定住支援員（移住定住コンシェルジュ）の制度を新設し、2人の方に委嘱を行いました。この制度は、移住を希望する方や移住したての方に対するきめ細やかな支援体制をつくることで、安心して定住できる環境を整えることを目的としています。

地域に通じた方が支援員となることで、移住希望者・移住者がその地域での生活をイメージしたり、実際に暮らしていく上での疑問や困りごとを解決したりする一役を担います。



Tomio Fujiwara

●東城地域  
藤原 富雄 さん

東城町出身。平成19年3月に庄原市職員を退職後、平成27年8月まで東城町商工会事務局長を務める。

私の住む東城町の粟田地区では、若い世帯のUターンも多く、地域が元気をもたらしていると実感しています。  
新たな土地に住むというのは、何から何まで分からないことだらけで大変ですが、気軽に頼れる人がいれば安心して暮らし始めることができるのではないのでしょうか。  
東城全域が活動範囲となりますが、これまで東城町で仕事をしてきた経験も生かしながら、移住される方をしっかりサポートできるように頑張っていきたいと思えます。



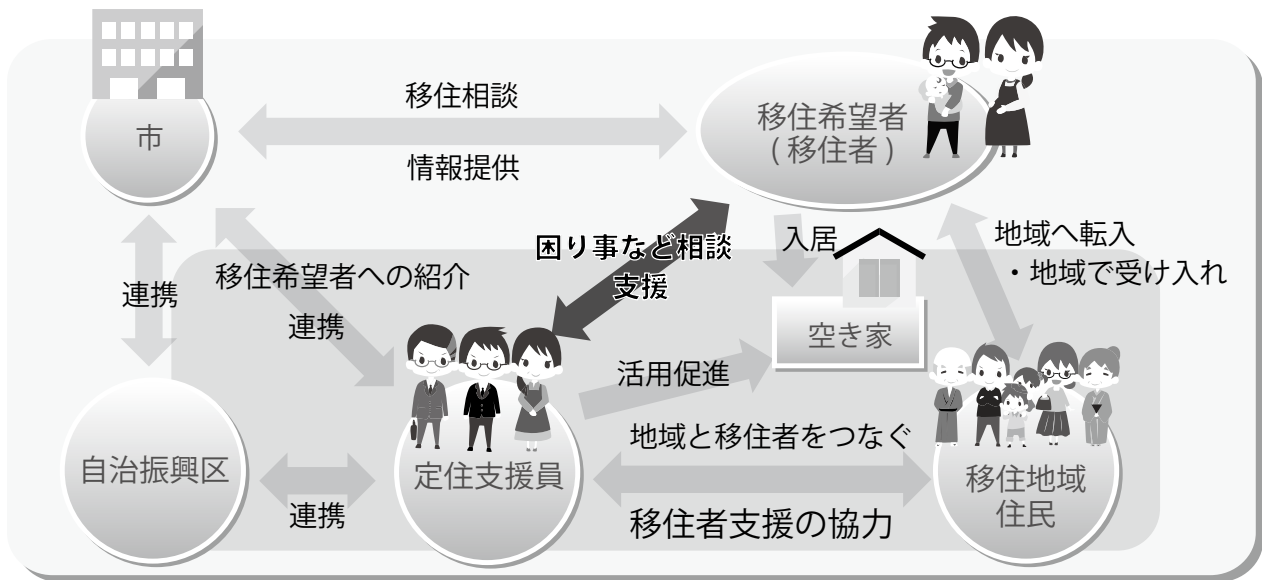
Yukihiro Miyano

●高野地域  
宮野 幸博 さん

高野町出身。広島市の百貨店を退職後、平成12年4月に高野町へUターン。同年7月から高野町定住相談員、平成22年度まで庄原市定住推進員を務める。

高野地域では、高速道路の開通以降、農業体験などのプログラムで交流人口の拡大に取り組んできましたが、改めて、定住に結びつけるための活動に取り掛かっているところです。

以前にも移住者の受け入れ支援に携わった経験から、本当に定着してもらうには、移住希望者には、時には厳しいことを言う必要もあると感じています。高野の未来のために、今までの経験も生かしながら地域の皆さんと一緒に頑張りたいと思えます。



自治定住課長  
宮崎孝記



### 地域と移住者を結び、定住につなげる役割に期待

このたび、2地域2人の方に定住支援員（移住定住コンシェルジュ）として就任いただきました。移住を考えている方と地域の架け橋になる重要な役割を担っていただくわけですが、移住者がスムーズに地域に馴染み、

地域住民として定住していただくためには、市民の方からの情報提供など、協力が不可欠です。今後は他の地域にもこの取り組みを広げていく予定です。定住支援員の活動にご理解とご協力をお願いします。